



「創立50周年の幕開けだ！」

校長 内山 茂



いよいよ平成27年度が始まった。本校創立50周年の記念すべき年度である。また、4月8日には219人の新生が入学した。これからの本校の新しい歴史を創り上げていくにふさわしい、初々しくも頼もしい生徒たちである。

この幕開けにあたり、特筆すべきは、野球部による九州高校野球長崎県大会優勝の快挙である。昨年度、惜しくも3年連続の甲子園出場を逃した後も、弛まぬ努力を積み重ねてきた成果だ。春休みであったので、私も全試合応援に行ったが、打撃や守備など技術の向上だけでなく、課題とされてきた粘り強さやピンチに対処する精神力など随所にめざましい成長を見ることができた。「努力すれば、必ず成長する」ことを常々言ってきたが、それを確信した次第である。九州大会では、ベスト8の成績だったが、もっともっと練習に励み、もっともっと強くなって、九州大会、全国（甲子園）大会で優勝する力をつけて欲しい。他の部も同様だ。やればできる！

さて、本年度も「明るく、楽しく、活気あふれる学校づくり」を学校スローガンに掲げた。特に、次の3点について重点的に取り組みたい。

- (1) 元気で気持ちのいいあいさつをする。
- (2) 真剣に授業に臨み、しっかりした学力をつける。
- (3) 社会に通用する生活規律、マナーを身につける。

本校の創立50周年を単なるイベントに終わらせることなく、更なる発展の第一歩にしたいものである。

「朝の読書」時間の復活と時程の見直し

一日の学校生活の始まりに10分間の読書を行うことで、生徒が落ち着いた学校生活を送れるようにすることを目的として、「朝の読書」の時間を復活させました。毎朝、8時30分から8時40分までの10分間実施しています。

まだ、始まって間もない状況ですが、水を打ったような静けさの中、各教室では生徒と職員が読書に集中しています。この取り組みを継続することにより、読書を通して、生徒一人ひとりの人間的な成長につながればと期待しているところです。

平成27年度「入学式」 — 新生242名が集う！

4月8日(火)、普通科第9回・商業科第50回・工業科第42回・自動車工学専攻科第36回の入学式を挙行了しました。

式は、厳粛な雰囲気の中、颯爽と新生が入場し、国歌斉唱の後、各学級担任の呼名に元気よく返事をして立ちあがる新生の姿に、これから始まる高校生活への思いが表れていました。内山 茂校長から入学許可が宣言され、高校219名、自動車工学専攻科23名の合計242名が晴れて本校に入学することになりました。

校長式辞に続き、NHK学園高等学校長からも祝辞を賜り、在校生代表からの「在校生歓迎のことば」を受け、高校と専攻科の新生代表の堂々たる「新生代表挨拶」が印象に残る入学式でした。

また、県知事様をはじめ、各方面から心温まる御祝詞・御祝電を賜りました。当日は、本校の50年目のスタートにふさわしい入学式になりました。



平成27年度 学校経営方針

今年度の学校経営方針は、創立50周年を迎えて建学の精神に立ち返り、学園振興会、育友会、同窓会や地域社会と連携を強化し、「面倒見の良い学校」、「期待に応える学校」、「信頼される学校」を目指して、更なる「佐実」の活性化を図ります。

学校スローガン・重点目標は次のとおりです。

◆学校スローガン

「明るく、楽しく、活気あふれる学校づくり」

◆重点目標

- (1) きめ細かな学習指導や 各学年に応じたキャリア教育を積極的に推進し、生徒一人ひとりの進路実現に向けた支援体制を強化する。
- (2) 生徒理解を基礎にした「課題発見型生徒指導」に努め、全職員の理解のもとに「育てる生徒指導」の推進に努める。
- (3) 「心のふれあいのある教育」を積極的に推進し、他と共に生き、自他の生命を尊重する人権教育と健康・安全教育を推進する。
- (4) 学園振興会、育友会、同窓会等との連携を強化し、創立50周年記念事業を成功させる。